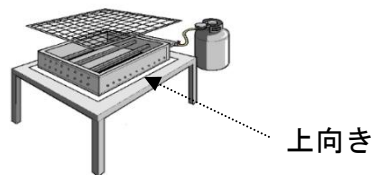


チェック7 調理器具の使用方法

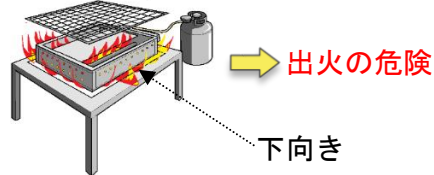
- 調理器具の使い方をしっかりと理解し、ガス鉄板焼き器のグリルは、正しく設置しましょう！

○ バーナーを正しく上向きに設置



上向き

✕ バーナーを誤って下向きに設置



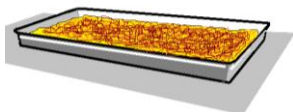
出火の危険

下向き

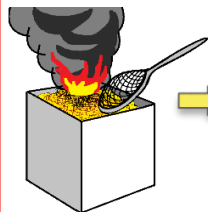
チェック8 揚げかすの処理方法

- 調理後の揚げかすは、十分に冷ましましょう！
- 重ねて多量に放置しないようにしましょう！

○ 通気性のよい容器を使用し、平たく置き、十分に冷やす



✕ 1か所に多く集めない



蓄熱により
自然発火する危険

東京消防庁公式アプリ



消防や救急の情報を手軽に入手できる
安全安心情報ツールです。

火気使用のチェックポイントを
アプリでもチェックできます。



問合せ先

発行 東京消防庁
予防部防火管理課 令和7年6月

屋外で火を使う皆様へ

火災を起こさないためのチェックポイント

東京消防庁

消火器の準備



- ガソリンなどの燃料を使用する器具には、必ず消火器を準備する
- 錆びている、変形している消火器は使用しない
- 消火器の場所をあらかじめ確認しておく
- 火災を発見したら周囲に知らせ、119番通報
- 危険と感じた場合は、直ちに避難する



消火器の使い方

使用方法を動画で確認

- 1 黄色い安全ピンを抜く
- 2 ホースを火元に向ける
- 3 レバーを強く握る



チェック1 ガスボンベの置き方、転倒防止措置

- プロパンガスのボンベなどは置き方、取扱いに注意しましょう！

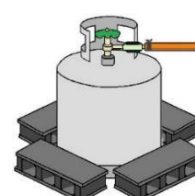
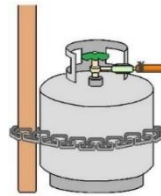


- プロパンガスボンベは、平らで直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置する
- 火気から2m以上離して保管、設置する

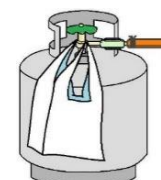
(出典：経済産業省HP)

- 転倒しないように固定しましょう！

- 露店の枠組みに鎖や紐等で固定する
- ブロックなどで固定する



✕ ボンベのバルブなどに
袋や物を引っ掛けない



転倒や
ガス漏れの危険

チェック2 照明器具の位置



■ 照明器具は可燃物から離しましょう！

✕ 熱を発生する照明器具を装飾品や木板等の可燃物に近接して設けない



➡ 出火の危険

チェック3 ガス器具のホースの接続



■ ホースはしっかり差し込み、接続部分をホースバンドで締めつけましょう！

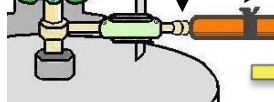
○ ホースをしっかり差し込み、
接続ホースバンドで締めつける

ホースバンド



✕ 差し込みが足りない

✕ 接続部分を締めつけていない



➡ ガス漏れの危険

■ 三又を使った接続や、ひび割れしているホースの使用はやめましょう！

✕ 三又を使った接続は、正しい燃焼を
阻害するため、使用しない



➡ 異常燃焼の危険

✕ ひび割れや、焼け焦げしている
ゴムホースは使用しない



➡ ガス漏れの危険

チェック4 調理器具の位置



■ 周りを整理し、燃えやすいものの近くで使用しないようにしましょう！

✕ 器具の周りに段ボールなどの
可燃物を置かない



✕ テントなどの可燃物に近づけて
器具を設置しない



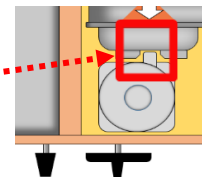
➡ 引火の危険

チェック5 カセットこんろの使用方法



■ カセットこんろのポンベは正しく取り付けましょう！

○ 切込み凹部をポンベ受けガイド凸部に合わせて取り付ける



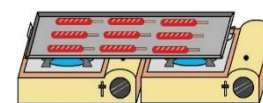
➡ ポンベの誤った取り付けは
ガス漏れや火災の危険

■ こんろより大きな鍋の使用や、2台並べて使用するのはやめましょう！

✕ カセットこんろより
大きな調理器具を使用しない



✕ 2台以上並べて使用しない



➡ ポンベが過熱され
爆発の危険

チェック6 携行缶の取扱い



■ ガソリンの携行缶を取扱う際は、周囲の安全を確認し、
フタを開ける前に、エンジン停止・エア抜きを行いましょう！



○ ガソリンを注入する際は、フタを開ける前
に発電機のエンジンを停止する

○ フタを開ける前に少しずつエア抜きをする

エア抜きつまみ

■ 高温となる場所には置かず、日陰の風通しの良い場所に置き、ガソリン
の噴出事故に注意しましょう！

✕ 直射日光のあたる
場所に置かない



✕ 高温の環境に置かない



✕ 使用中の発電機などの
近くに置かない



➡ ガソリンの噴出危険